

青年の集い 2 「夏の青年 農村・教会学習会 カヌーにも乗ってみよう！」 報告

日時 2017年8月3日(水) 午前10時30分～午後3時

場所 遠浅教会、レストラン「みやもと」(以上、早来町)、美々川(苫小牧市)

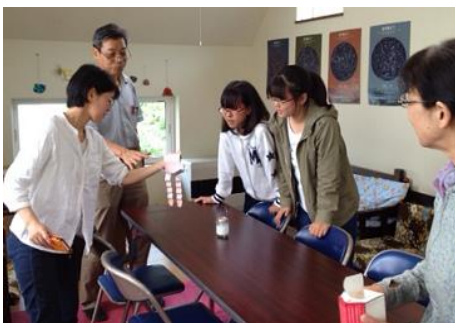
参加者 近野友美(15歳・女性)、近野真衣(13歳・女性)、高見早苗(滝川教会員)、照井 勝

協力者 河野ユリア、河野美文(遠浅教会牧師)

8月3日(水)、「夏の青年 農村・教会学習会 カヌーにも乗ってみよう！」が遠浅教会と美々川を会場に行われました。参加者は青年出席者2名(苫小牧市在住・姉妹)と引率者2名の4名で、午前10時30分より河野美文牧師から遠浅教会の歴史と農村伝道について学んだ後、河野ユリアさんより日曜学校の様子を聞きました。農村・教会学習では、遠浅教会建設に大きな働きをした山田哲に焦点を当て、酪農と勇払原野開拓に尽力した彼の背景にあるキリスト教信仰について考えつつ、遠浅教会が担う地域の農村伝道について熱心に耳を傾け、その重要性を認識しました。日曜学校の見学では、教会2階のろぼっ子文庫に移動し、絵本や日曜学校生の作品を見たり、備え付けのキーボードを弾いたりしながら、自分と神さまとの関係などについても考えました。昼食は早来町内のレストラン「みやもと」にて特産の野菜やチーズ、豚肉などを使った美味しい料理を頂きながら、参加者相互の交流を深めました。

午後のカヌー体験では救命胴衣を着用し、河野美文牧師よりカヌーの漕ぎ方を学び、4名(近野姉妹、高見、照井)でカヌーに乗り、約2キロの川下りを行いました。近野姉妹は一昨年の苫小牧教会日曜学校夏期学校でカヌー体験をしており、今回が2回目です。練習をするとすぐに漕ぎ方を思い出し、徐々に上手になっていきました。水面には水草の花がたくさん咲き、その下には魚がいます。小鳥も時折姿を見せながらさえずります。静かな自然の中で、楽しく時間を過ごしなが、無事にゴールすることができました。主のご計画の下、恵みに満ちた学びと交わりに感謝し、ここにご報告いたします。

修養会委員会青年部 委員 照井 勝



日曜学校での作品を見学する



遠浅教会の前で記念撮影



楽しい昼食に笑顔の参加者



美々川でのカヌー体験

